



文化祭、前期を総括 振り返り集会

前号で「文化祭の余韻に浸る間もなく～」とお伝えしておりましたが、11月5日（水）に全校で『振り返り集会』を開きました。文化祭とこれまで前期の生徒会活動・学校生活を振り返る集会で、成長したことや成果があったことを次にどう繋げていくのか、それぞれの立場で、みんなの前に立って発表しました。

各学年からは、できるようになった成長について、そして仲間の良さについて語られ、全校で共有することができました。仲間の良さに感謝するメッセージボードも張り出され、紹介されました。

個人については、一人ひとりから文化祭や前期の振り返りについて語られました。語られたことは、「できるようになったこと」。そして、「後期にできるようになりたいこと」でした。印象に残ったのは、どの生徒の発表も具体的であったことです。漠然と「頑張りたい」とか「努力したい」ではなく、何を改善したいのか、何を新たにやりたいのかが、それぞれから違った言葉で語られました。一人ひとりの発表を聞きながら、とても頼もしいと感じました。

具体的に改善したいこと、やりたいことを、実際にやるのが本当の振り返りです。振り返りとは、物事の後に、自分の言動を変えるために行うものです。どうか、口だけではない、本当の振り返りができる川中生であってほしいと願っています。これからも期待しています。



Voice ～心に響いた声～

保護者の方々から、文化祭の感想メッセージをたくさんいただいておりますので、いくつか紹介いたします。

- 作品の体育館展示について。各教室を巡らなくても展示が見れたこと、各学年のものも同時に全部見れたことが、とても良かったです。
- 全校合唱について。人数は決して多くありませんでしたが、とても心こもった歌声でした。これまで練習してきたことにつても聞いていたので、歌を聴いていて胸が熱くなりました。
- 全校合唱について。さすが川中の合唱でした。時間が限られている中、たくさん練習を積み重ねてきたことと思います。歌詞ひとつひとつに気持ちを込めて歌っていることが感じられました。全校の一体感が感じられました。素敵な合唱を聴かせてくれてありがとうございました！
- 文化祭全体について。とても素晴らしい文化祭でした。子どもたちの緊張した、でも楽しそうにしている姿を見ることができ、学校生活が充実している様子がうかがえました。感動をありがとうございました。